

福祉委員へ突撃インタビュー



日之出地区
乾 陽子さん(54)

市社協では、いつまでも安心して暮らせる地域社会づくりを推進していくため、福祉委員を設置し、地域の見守り活動をお願いしています。今回は、日之出地区の福祉委員を紹介します。

Q 福祉委員になろうと思ったきっかけを教えてください。

A 自治会長だった夫から福祉委員を探していることを聞き、「やりたい！」と手を挙げたのがきっかけです。地域に住んでいる色々な人のことを知り、理解するためにも、高齢者と関わる活動をしてみたいという想いから福祉委員になりました。

Q どんな活動をしていますか？

A 仕事をしているため、平日の日中はほとんど活動できないのですが、職場のボランティア休暇を利用し、地域で開催される「自治会型デイホーム」を月1回お手伝いしています。元気で活発な高齢者が多く、日頃健康に心がけている話や暮らしのママ知識など、交流を通して多くのことを教えてもらっています。

Q 福祉委員になって気づいたことや良かったことはありますか？

A 普段仕事をしていると、地域の人との関わりがあまりなかったのですが、福祉委員活動を通して顔見知りになり、地域の人との距離がぐっと縮まりました。地域の人に自分自身を知ってもらえたり、多世代の人たちとのつながりができたりと、日々の暮らしが楽しいです。また、何かあった時には声かけしたり、助け合える関係が築けていると思っています。

赤い羽根共同募金からのお知らせ

令和6年度も多くの皆さまからあたたかいご支援とご協力、たくさんの募金をありがとうございました。お寄せいただいた募金は、令和7年度に福井市内で実施される福祉委員等による見守り活動や地域福祉活動を行う福祉団体等に助成されるほか、能登半島で被災された皆さまの支援にも役立てさせていただきます。

募金額・助成内容の詳細は、福井県共同募金会のホームページ（右の二次元コード）でご覧いただけます。



令和8年度助成 地域を良くするプロジェクト大募集！

地域に暮らす方々が共に助け合い、安心して生活することができる地域社会づくりを目指して活動しているボランティアグループやNPO・市民団体に対し、助成を行います。ぜひご活用ください。

①助成対象

福井市内で活動する社会福祉法人やNPO法人、自治会などの地域団体、福祉団体やボランティア団体

②対象事業

地域や社会を良くする、豊かにする、元気づけるための地域福祉事業。
ただし、以下のような事業は対象外とします。

- (1) 他の補助金との重複や公的補填のある事業
 - (2) 政治、宗教、組合の運動の手段として行う営利事業
 - (3) 総会など団体の運営に要する経費や福祉を目的としない事業
- ※令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間に実施する事業が対象です。

③募集期間 令和7年4月1日(火)～30日(水)

④助成額 活動費 10万円以内(令和8年6月頃に助成)

⑤審査 6月に活動内容等を審査し、助成の可否を決定します。

⑥助成申請書の入手方法 福井市共同募金委員会の窓口へお越しいただくか、市社協のWebサイトからダウンロードをお願いします。



赤い羽根共同募金総額

23,799,905円

種別	募金額
戸別募金	9,532,502円
大口募金	5,433,072円
職域募金	1,772,783円
法人募金	824,221円
学校募金	462,111円
街頭募金	168,645円
その他の募金	5,606,571円
(令和7年1月31日現在)	



申し込み・問い合わせ

福井市共同募金委員会
(市社協 地域福祉課内)
TEL 0776-26-1853

令和7年度ボランティア活動保険 受付開始

ボランティアが、活動中の急激かつ偶発的な外来の事故によりケガをした場合や、偶発的な事故により、他人にケガをさせたり他人の物を壊したことにより法律上の損害賠償責任を負うことになった場合に保険金が支払われます。「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」が対象となります。

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
年間保険料	350円	500円

加入申込手続き

当会窓口にある「加入申込書」に必要事項をご記入の上、保険料を添えて市社協までご提出ください(平日8時30分から17時まで)。

補償期間

令和7年4月1日0時から ※中途加入の場合、手続き完了日の翌日0時から令和8年3月31日24時まで

問い合わせ 市社協ボランティアセンター
TEL 0776-22-0022